町制施行50周年記念 歴史民俗資料館春季企画展 「ちょっと昔のみよし」



昭和33年(1958年)に誕生した三好町は、今年で町制施行50周年を迎えました。また三好町の前身である三好村が、三好村・明越村・莇生村の3村合併で誕生したのは、今から102年前のこと。その間に、さまざまな出来事があり人々の生活も大きく様変わりしました。今回の展示会では、昔の写真や資料、懐かしい道具などの紹介を通して、三好の100年の歩みを振り返ります。

- ▲明治35年製造の壁掛け式電話機。三好に電話 が開通したのは大正11年5月21日のこと。
- ▼昭和30年~50年代に家庭で使われていた懐かしい電化製品や道具。
- ▶とき=6月22日(日)まで(月曜日は休館日)
- ▶開館時間=午前9時から午後4時30分まで
- ▶ところ=歴史民俗資料館
- ▶入場料=無料
- ▶問い合わせ=資料館 ☎(34)5000 ☎(34)5150





- ▲昭和53年に町制20周年を記念して作られた、 三好音頭が染め抜かれたのれん
- ▼昭和43年に初めて発表された三好音頭。これは 昭和53年に造られたレコードで、左側はジャケット、右側が歌詞カード



▶領収書などを入れていた納税袋(年代は不明)。村民税のほか自転車や荷車、犬税などの納期が書かれている

されてるのよね。

今までに集められた貴

重な資料や写真、懐か

しい物がたくさん展示

▼三好町役場の門についていた表札(昭和中期)





資料館に着い

たぞ。

三好町立在史民俗资料館

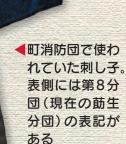
三好に縁のある物 や時代ごとの品が あって、昔の出来 事を知ることがで きるわよ。

▼▶明治43年11月に当時の皇太子(後の大正天皇)が三好に来られ、三好第一尋常高等小学校(現在の中部小学校)に宿泊。大慈山で臨時対抗演習を観覧された。 火鉢は宿泊した際に皇太子が使用されたもの



▶戦時中の書類 や身に着けた 防災頭巾、国 民服など(昭 和10年代)







▲昭和20年代に撮られた町北部周辺 の航空写真

▶大正時代から 昭和初期にか けて、この主な交通 乗りとして発 達したバス。 これは名鉄バ スの切符売り 場の看板





▲尾三バスの時刻表(昭和10年)。尾 三バスは、愛知県下最大級の全国 有数のバス会社。交通の不便な地 域をカバーするネットワークを築 き、後に名古屋鉄道と合併した

> 昔に見たことのある 物や初めて見る物も たくさんあったわね。



◆明治時代と大 正時代から昭 和時代初期に かけての住宅 地図。1軒ご とに名前も書 かれている



►昭和 51 年ごろ の広告。掲載さ れている写真や 商品、値段など から時代が感じ られる

ずいぶん昔の地 図なんかも残っ てるんだ。



▼大正時代から昭和時代初期にかけ ての、三好の各所の風景を映した 絵はがきや写真



▼江戸時代後期から昭和時代末期まで のお金の数々





資料館には これ以外に も、たくさ んのものが あるよ。



